



〒661-0003 尼崎市富松町 4 丁目 31 番 1 号 TEL(06)6421-0620 Fax(06)6421-2169 http://www.ama-net.ed.jp/school/J15/index.html

初心

ACE (エース)

ALL OUT (オールアウト)

(始業式の話から抜粋)

今日から新学期が始まり、クラスも新しく変わりましたが、君たち自身は何か変わったでしょうか。

「初心忘るべからず」という言葉があります。これは、物事を新たに始めるときにこうしようと思った最初の心を忘れてはいけないという意味です。入学したときの初心は今どうなっているでしょうか。それぞれで考えてみてください。もし、初心を思い出せない人は、新学期が始まるのを機会にこれからこうしようという決意をもって学校生活を始めてください。

私、校長も、今日から、塚口中学校での新しいスタートです。そこで、私の初心、つまりこうしようという決意を皆さんにお話しします。

それは、塚口中学校を最高の学校にすることです。それも単なる最高ではなく、ぶっちぎりの圧倒的最高の学校にしたいと思っています。そのためには、先生方も頑張りますが、皆さんにも頑張ってほしいと思います。

具体的には、先ほども言いました皆さんの初心、つまり目標を少しずつでもいいので、達成させていってほしいということです。[Achievement]

次に、困難な問題や今までやったことがないからといって逃げるのではなく、勇気をもって立ち向かっていってほしいということです。[Challenge]

そして、もう1つ、何かをおこなうときは、苦しいときやつらいときもありますが、笑顔で楽しくやってほしいということです。[Enjoy]

以上、目標を達成させるというアチーブメント、勇気をもって立ち向かっていくチャレンジ、笑顔で楽しく行うエンジョイの英語の頭文字をとって、ACE (エース) と名付けました。ACE とは、ぶっちぎりや圧倒的という意味があります。塚口中学校をぶっちぎりの圧倒的最高の学校にしましょうということで、ACE を合言葉にします。

最後に、もう1つ、そのためには、皆さんが持っている力を出し惜しみせずに、全力を出し切ることが必要です。[ALL OUT] すべてを出し切るということで、今年度のスローガンを ALL OUT にします。

新しい学年のスタートにあたって、初心、ACE、ALL OUT という3つの言葉を覚えてください。

何をあずけていますか

(入学式式辞から抜粋)

入学おめでとうございます。

本年、塚口中学校は、創立七十年の節目の年であるとともに、校舎も一新され、記念すべき年となっております。

体育館の舞台の上にある校章を見てください。三枚の柏(かしわ)の葉を組み合わせたこの校章は、旧制の第一高等学校、現在の東京大学の校章を受け継いだものであり、知育・徳育・体育を縦軸に、正義・真実・健康を横軸にして、調和のとれた人づくりを教育の目標として掲げています。

また、校歌には、「築く世の幸、人の幸」と謳われており、正門横の創立四十周年の記念碑にもなっていて、社会に貢献する人材の育成を願っています。

さらに、五十周年を機に玄関に掲げられている校訓には、「自主自立」「友愛慈恕」「共汗共生」の三つの言葉があり、主体的に行動でき、他人への思いやりのある、そして共に汗を流し共に生きていける人になってほしいという願いを表しています。

これらは、すべて皆さんが子どもから大人へ成長するなかで身につけてほしい素養です。中学校時代というのは、そうした大人への人格を形成する大切な時期でもあります。

この三年間で体格も大きくなり、性格も形成され、知識も豊富になり、行動力も増してくるでしょう。そして、夢が、希望が、現実味のあるものとして皆さんに育っていくよう、心身ともに大きく成長していくことを期待しています。

(中略)

保護者の皆様は、銀行にはお金をあずけています。病院には命をあずけています。学校には何をあずけているのでしょうか。それは、子どもたちの未来をあずけていると、私たちは考えています。

本日から塚口中学校の生徒として、しっかり子どもたちの未来をおあずかりいたします。そして本校を母校として、誇りを持った生徒として成長しますよう、教職員一同、誠心誠意、努力してまいります。

どうかこれからも、本校の教育に対しまして、深いご理解と温かいご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

さわやかな風に乗せ お届けします

「塚口の風」は、学校の出来事や生徒の様子を、さわやかな風に乗せて塚口中学校から発信しますという意味です。みなさんからのご意見、ご感想をお寄せください。

時を守り
場を清め
礼を正す

学校生活は、学校で生活するすべての人が楽しいものでなければなりません。一部の人のわがままで、周囲の人が迷惑するようなことのないようにおたがいに注意しましょう。そのためには、学校生活の基本として、『時を守り、場を清め、礼を正す』という三つのことを生徒も先生も約束として守る努力をしていきましょう。

時を守る

時間や約束を守ることは、お互いを大切に、信頼し合うことになります。

場を清める

生活の場の周辺を整理整頓したり、ゴミを落とさないことは、心を落ち着かせ、自分の能力を最大限に発揮できる環境をつくれます。

礼を正す

服装を整えたり、正しい言葉づかいをすることは、相手にさわやかな印象を与えます。家族や友人や先生方、近所の人たちとあいさつを交わしたりすることによって、よりよい人間関係を築くことができます。